



暖かな陽の光とともに、小さな虫や草花を見かける季節となりました。「あの青い花なんやっけ?」「オオイヌノフグリや!」と自分の図鑑で調べていく中でいろいろな草花を覚え、春を感じています。ぱんだ組での生活も終わりを告げ、最終週になってからは「あと何回来たらきりん組さん?」と進級を心待ちにしている子どもたち。1つお兄さんお姉さんになる喜びを、それぞれに感じているようです。



○ありがとうクッキング○

20日(水)に卒園するきりん組さんに「今までありがとう」の気持ちを込めて、ありがとうクッキングを行いました。2月の後半頃から、何を作るかみんなで話し合い“おばけとホットケーキ”という絵本を見ていたことから「ホットケーキにしよう!」と決めました。クッキングの日が近づくとつれどんなトッピングをしたいか絵を描き、その絵から何が必要なのか考え、とても楽しみにしていました。

そして当日になり、まずスーパーにお買い物に行きました。3グループに分かれ、お買い物リストを見ながら自分たちで商品を探しました。気分が上がってグループから離れてしまうお友達もいましたが、同じ商品があると、「どっちがいいんやろ?」「大きい方にしよ!」と子ども同士で話し合いをしたり、キンダーブックで見たおいしいいちごの見分け方を思い出し、おいしそうないちごを選んだりする姿も見られました。

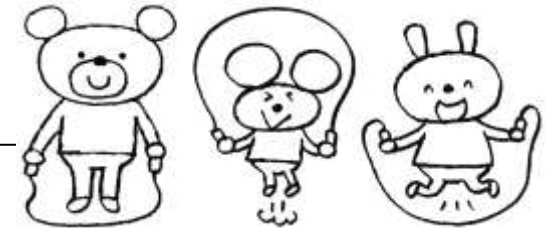
給食後、いよいよクッキング開始です。生地をグループのみんなで交代しながら混ぜ、粉からだんだん生地になっていく様子に「生地になってきた!」「まだもっと混ぜる!」と喜んでいました。生地ができたならホットプレートで焼き、へうでひっくり返すのも自分でやってみました。きれいな丸にするのは難しく「丸にならんな~」と苦戦しながらも、自分でひっくり返せたことに満足した表情でした。きりん組さんと自分の分のホットケーキが焼けたら、チョコペンで顔を描いたりフルーツで顔を作ったりして可愛くデコレーションをしました。

きりん組さんと呼びに行き、「ありがとう」と感謝を伝えてから一緒に食べました。「おいしい!」と言いながら喜んで食べてくれたきりん組さんの様子を見て、ぱんだ組のみんなも嬉しそうでした。

○エピソード○

園庭で縄跳びの練習を頑張っていたAちゃん。
 前回の記録を更新しようと何度も挑戦しますがなかなか更新できずにいました。
 Aちゃん「あー!!もうなんで出来んの!」
 保育者 「頑張れ頑張れ!」
 Aちゃん「私、諦めんで!諦めんと頑張ったら出来るもん!」

☆以前から縄跳びの練習に取り組んできたAちゃん。前回はなかなか記録が伸びず苦戦していましたが、何度も跳んで取り組んだことで自分の記録を更新していました。今回も記録が伸びないことが不満で諦めそうになりながらも、前回の成功体験を思い出し、自らを奮い立たせて頑張ることができました。この1年でとても成長したなと感じた場面でした。



ぱんだ組での生活も早くも1年が経ち、ぱんだ組になったばかりの頃の子どもたちを思い浮かべ、身も心も大きくなったなと感じています。ひらがなが読めるお友達が増え、自分の名前だけでなくお友達の名前も分かるようになりました。「長い針が〇のところ」など時計を意識して行動できるようになってきました。持ち物を自分からお家の人に伝えられるようになりました。自分でイメージしたものを紙工作や絵で表現できるようになりました。鉄棒や縄跳びなど、諦めずに取り組むことができました。その他にもたくさんありますが、1人1人がそれぞれのペースで成長してきた姿を近くで見守ることができ、一緒に喜ぶことができ、とても嬉しかったです。

次に保育園に来るときは、いよいよきりん組です。何にでも最後まで諦めずに挑戦できる、お友達に優しくできる、カッコいいお兄さんお姉さんになってくださいね。

こうして無事に1年を終えることができましたのも、保護者の皆様のご協力のおかげです。至らない点もあったかと思いますが、あたたかく見守って頂けたこと、嬉しく思います。本当にありがとうございました。

ぱんだ組担任 福原愛加・坂田優香

